

がん看護専門看護師

- がんのあらゆる病期において、患者さんやご家族にとって、最良かつ安定した状態を獲得・維持し、自分らしく生きていくことができるよう支援していきます。
- がん患者さんにご家族の身体・心理・社会的なさまざまな苦痛に対して、多職種と連携しながら軽減を図っていきます。
- 医療従事者に対しても、実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究の役割に沿って支援します。

【現在の活動】

- ・治療や療養の意思決定支援、苦痛スクリーニングを用いた早期介入等緩和ケア
- ・移植看護
- ・認定・専門看護師によるコンサルテーションのシステム発展
- ・造血幹細胞移植 患者勉強会
- ・造血幹細胞移植 拠点病院セミナー
- ・東海大学看護師キャリア支援センターオープンセミナー「がん看護」講師
- ・緩和ケア研修会ファシリテーター
- ・大学院修士課程(がん看護専門看護師養成課程)講師
- ・看護学生へのがん看護教育

メンバー紹介

大塚 敦子

サブスペシャリティは造血幹細胞移植と化学療法です。治療や療養に伴う苦痛症状を緩和する看護を提供し、生活の質が維持でき、疾患を抱えながらもその人らしく生きられるようようお手伝いをさせていただいています。医療の進歩により治療法や療養環境を選べる時代となった現在、患者さんにとっての価値観を尊重した医療・看護提供ができるよう一緒に考えていきたいと思っています。

堂園 幸子

サブスペシャリティは緩和ケアです。外来看護師として、治療・療養上の症状緩和や、不安・困りごとのご相談に対応しています。がんと共に生きる時代と言われますが、そこにはたくさんの不安や悩みがあります。患者さんやご家族の不安や悩みを聴き、時には一緒に悩んだり、力づけたり、また様々な局面の意思決定を支えたり、がんを抱えて生きていくことの少しの支えになれたらと思っています。

高水 杏子

サブスペシャリティは緩和ケアです。患者さんががんという病気そのものや治療経過を含めて納得し、ご自分の人生を、自分らしく歩み続けていくことを支援させていただきたいと思っています。患者さんやそのご家族の目の前に起きているつらさや不安、治療に関する困りごとなどについて一緒に考えたいと思っています。